

福祉みえ!



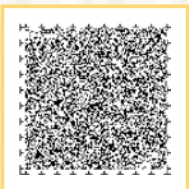
福祉みえでは、表紙に掲載する写真を募集しています。
今月号は、工房ゆうさんから「さをり布展」の写真を提供いただきました。
応募については、本会ホームページをご覧ください。

contents

- 特集：年頭所感 ～新年のメッセージ～ 2～3
- 特集：ねんりんピックかながわ2022 2～3
- みえ福祉・介護フェア2022 実施報告 4～5
- 令和4年度中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会「三重大会」.....6
- information 7
- 三重県共同募金会からのお知らせ 8

2023年 1月号

No.379



福祉みえでは、2～3ページの新年のあいさつにuni-voiceによる音声コードを導入しています。

ふれあいネットワーク

年頭所感 新年のメッセージ



人 社 福 祉 協 議 会
社 会 福 祉 協 議 会
三 重 県 社 会 福 祉 協 議 会
会 長 井 村 正 勝

地域の今に向き合い、未来を見据えた
共生社会の実現に向けて

あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願います。

新型コロナウイルスの感染拡大につ
きましては、本年もまだまだ予断を許
さない状況が続いており、想像してい
た以上に対応が長期化しています。福
祉関係の事業所等においては、感染の
有無に関わらず、対応に苦心されてい
ることとお察しいたします。あらため
て感謝と敬意を表したいと存じます。

現在、地域社会は少子高齢化や地域
の過疎化、人と人との関係性や地域社
会とのつながりが希薄化すること等に
より、さまざまな課題が表出していま
す。また、それらの課題が複雑化・複
合化し、従来の社会保障の枠組みでは
対応が難しい制度の狭間にあるニーズ

にも積極的に対応していかなければな
りません。

コロナ禍のなか、地域のなかでは社
会的に孤立する人や生活に困窮する人
が顕在化しており、今後、私たち社会
福祉関係者は、こうした人びとを地域
で支えるために、まちづくりの視点も
持ち、連携・協働していくことが求め
られます。

また、団塊ジュニア世代が前期高齢
者になる2040年も目前に迫ってお
り、「2040年問題」も視野に入れな
がら、社会福祉関係者は、今後の社会
の変化にしっかり向き合っていく必要
があります。

本会といたしましたは、地域社会
において、住民の身近な相談相手であ
る民生委員・児童委員をはじめ、福
祉関係者や行政、関係機関と協働し、
「認め合い 包み込み 共に生きる地
域社会をめざして」という、本会の計
画の基本理念の実現にむけて、これま
で以上に地域福祉の向上に努めてい
く所存です。

皆様方には変わらぬご支援、ご協力
を賜りますようお願い申し上げ、年頭
のご挨拶とさせていただきます。

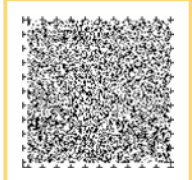
第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に咲かせ長寿のいい笑顔 未病改善でスマイル100歳

「ねんりんピック」の愛称で
親しまれている「全国健康福祉
祭」は、60歳以上の方を中心に、
全国のあらゆる世代の方々が一
ポーツや文化種目の交流大会を
はじめ、健康や福祉に関する多
彩なイベント等を通じて健康保
持・増進、社会参加、生きがい
の高揚を図ることを目的とし、
1988（昭和63）年から開催
されている祭典です。

本年は、11月12日から15日の
4日間の日程で神奈川県にて開
催されました。三重県からは
131名の選手が出場し、各種
目で活躍されました。その中で
も特に優秀な成績を残された
方々（チーム）のご報告をさせ
ていただきます。





社会福祉法人
三重県共同募金会
会長 **小笠原 まき子**

参加と協働による「新たなたすけあい」の創造 — 共同募金における運動性の再生へ向けて —

謹んで新春をお祝い申し上げます。平素より、赤い羽根共同募金運動にご支援をいただいております。皆さま、運動を支えていただいております。関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

また、本年度もコロナ禍での共同募金運動となりましたが、ご支援、ご協力に對しまして重ねてお礼申し上げます。

さて、共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として開始し、今回で76回目を迎えました。この間、時代にに応じて役割を変化させながら民間の地域福祉活動を財政面から広く支援してまいりました。

一方で、近年は少子高齢化、人口減少等に加え、長引くコロナ禍により様々な地域課題が顕在化しています。共同募金においても募金額減少への対応や県民の皆さまの意識の変化に

伴い、共同募金における運動性の再生へ向けて、参加と協働による「新たなたすけあい」の創造への取り組みが求められています。

三重県共同募金会は令和3年度から、県民の皆さまからのご支援、ご協力に加えて、社会貢献活動に取り組む企業、スポーツチームの皆さま方との連携を強化するため「三重の赤い羽根共同募金プログラム」の3つのプログラム①三重の赤い羽根募金百貨店プログラム ②三重の赤い羽根企業等応援団 ③三重の赤い羽根と共同募金の連携取組みを積極的に展開しております。

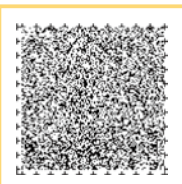
共同募金の配分を受けられる社会福祉協議会をはじめとした団体等におかれましては、共同募金を取り巻く状況をご理解のうえ、県民の皆さまの共感が得られる共同募金のより有効な活用、また、活用事業の積極的な情報発信等にご協力をお願いいたします。

最後になりますが、三重県共同募金会は、これからも地域の福祉ニーズを的確に捉え、共同募金のテーマでもある「じぶんの町を良くするしくみ」が十分、機能するよう歩を進めていく所存でございますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

ねんりんピックかながわ 2022 大会結果 (三重県参加 21 種目) 受賞者・成績優秀者

種目	開催地	結果			
		リーグ	結果	チーム・個人名	備考
ソフトテニス	南足柄市	予選リーグ	2位	ソフトテニス三重	Dグループ 2勝1敗
		決勝トーナメント(2位グループ)	優秀賞		
ゲートボール	藤沢市	予選リーグ1位/決勝トーナメント	優秀賞	松阪クラブ	Bパート
マラソン	山北町	70歳以上(女子)3kmの部	1位/10人	天野 はるみ	
		70歳以上(男子)10kmの部	4位(優秀賞)/25人	田中 正則	
水泳	相模原市	個人戦	1位/3人	福田 雅比古	背泳ぎ25m男子(60歳~64歳の部)
			1位/4人	〃	背泳ぎ50m男子(60歳~64歳の部)
			3位/4人	藤井 宏	自由型50m男子(75歳~79歳の部)
サッカー	横浜市	リーグ戦	準優勝	三重蹴友	Bブロック 2位(1勝1負1分)
ソフトバレーボール	藤沢市	予選リーグ	2位	Let's津桜華夢	19ブロック
		順位別リーグ戦/第2位グループ	優秀賞		14組
			藤沢市特別賞	藤田 茂	藤沢市市政の施行日及びスポーツ都市宣言の宣言日の10月1日が誕生日となる選手
ウォークラリー	座間市	ひまわりコース	優秀賞	津市スポーツ・レクリエーション協会	5位/19チーム
ターゲット・パードゴルフ	綾瀬市	男子シニア	優秀賞	山口 斉紀	4位/30人
				岩本 禎夫	5位/30人
囲碁将棋	平塚市	個人戦	優秀賞	村井 由美子	はこねブロック
		愛川町	個人戦	3位	末崎 保春



2022 実施報告

福祉・介護の魅力発信事業（三重県委託事業）の1つとして、県内の多くの方に福祉・介護の魅力を伝え、より身近に感じてもらうことを目的に「介護の日（11月11日）」にちなんでフェアを開催しています。

今年は、「福祉×（かける）〇〇！楽しみながら福祉・介護を知ろう」をテーマに掲げ、11月13日（日）にイオンモール津南にて、話題の「ゆるスポーツ」体験や、パラリンアート・介護ロボットの展示、健康チェックなど、実際に楽しみながら福祉・介護を知ることができるイベントを開催しました。

また、特設 Web サイトでは、映画「つむぐもの」オンライン上映会&犬童監督特別対談のほか、福祉・介護に関する多数の動画を配信しました。

※特設 web サイトは、令和5年3月まで公開。オンライン上映会以外の福祉・介護に関する多数コンテンツを視聴できます。



特設 web サイトは
こちら

視聴できる動画の一例

「介護の仕事をやってみたいんや！」 協力：三重県老人福祉施設協会

就職活動に悩む主人公が、いろいろな介護施設を訪ね、働き方や処遇の改善が進んでいる介護職場のリアルをお伝えするドラマ風動画です。

「未来のケアニン魂の叫び！」 協力：三重県介護福祉士養成施設協議会

県内の介護福祉士各養成校の紹介と各養成校の学生・教員たちが福祉・介護に対する熱い気持ちが伝わる動画です。

参加者の声(アンケートより抜粋)

障がいを抱えながらも、自分らしく生きていることに刺激をうけた。
(福祉×芸術)

テクノロジーの進化におどろきました。
(福祉×テクノロジー)

普段、脳年齢チェックをしていないので新鮮で楽しかった。
(福祉×健康)

普段、福祉の事は気付きにくいので、このようなイベントで周知すると色んな人に知ってもらう機会が増えると思う。

介護技術を視聴でき、これから介護福祉士を目指していく中で、とても勉強になりました。
(福祉×技術)

介護職はキツイ大変だというイメージだったが、仕事にやりがいや責任をもってされている方達を見て、素晴らしいと思いました。

祖父母ともスポーツを楽しめた。
(福祉×スポーツ)

終わりに

今回のフェアは、イオンモール津南で開催したことで、お買い物に来ていた家族など約300名にご参加いただき、福祉・介護を知っていただくきっかけとなりました。一方で、十分に福祉・介護の魅力を伝えられたかどうかの判断は難しいところがあります。今後は、福祉・介護人材確保につながるプログラムや、より効果的な開催方法を考えて、福祉・介護の魅力発信に努めていきます。

みえ福祉・介護フェア

主な会場開催イベント(11月13日 ㊦ イオンモール津南)

1F みなみの広場

福祉×スポーツ

ゆるスポーツが福祉・介護フェアにやってきた！

「スポーツ弱者を、世界からなくす。」をコンセプトに年齢・性別・障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめるスポーツを5競技実施しました。

出展協力 一般社団法人世界ゆるスポーツ協会



福祉×テクノロジー

触れてみよう！介護のテクノロジー

実際に、福祉・介護現場にて導入されている福祉機器・介護ロボットの展示・体験会を行いました。

出展 三重県老人福祉施設協会



福祉×健康

健康チェックでカラダの声を聞いてみよう

看護師による脳年齢・骨密度測定を行いました。

出展 公益社団法人三重県看護協会



福祉×専門店

優しさ溢れるイオンのお店

イオンモール津南内の専門店に買い物をしやすくなる工夫や思いやりをポップで教えていただきました。

協力 イオンモール専門店



3F イオンホール

福祉×芸術

ようこそ！障がい者アートの世界へ

全国で活躍中のパラアーティストによる作品と、三重県障がい者芸術文化祭入賞作品を展示しました。

出展協力 一般社団法人障がい者自立推進機構
公益社団法人三重県障害者団体連合会



福祉×技術

第7回みえ介護技術コンテスト(動画上映)

「介護の質の向上」と「介護の魅力発信」を目的に、県内の介護職員が介護技術の質の高さを競い合いました

※動画は、三重県介護福祉士会ホームページからも見る事ができます。

出展 一般社団法人三重県介護福祉士会

福祉×学校

介護福祉士の養成校を知ろう！

県内の介護福祉士養成校の紹介を行いました。

出展 三重県介護福祉士養成施設協議会

3F イオンホール前

福祉×おいしい

福祉が今、おいしい！

障がいのある方が働いている事業所の特色あるオリジナル製品を販売しました。

出展 クロフネファーム(伊勢市)
サンフラワーワークス(津市)

出展協力 特定非営利活動法人共同受注窓口みえ



令和4年度中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会「三重大会」

開催日時 令和4年9月16日（金） 9時30分～16時30分

大会テーマ 「社会的養育における養育の専門性向上について」

～子どものニーズを捉え、私たちが取り組むことについて～

コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、Zoomを使用したライブ配信により令和4年9月16日（金）に東海北陸6県・名古屋から245名の参加者を得て、令和4年度中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会「三重大会」を開催しました。

コロナ禍においても2020年には虐待相談件数が20万件と増加する中、一時保護された児童は1割強の2万7千件、施設や里親を活用するケースは2割強の4,300件。大半の子どもたちは在宅で暮らしています。既に平成28年に改正された児童福祉法では、社会的養育推進計画に沿ってすべての子ども達を対象として支援していく方向が示され、社会的養護の施設も地域の子育て支援の一翼も担うこととなりました。しかし、一方では我々が支援している子ども達はたくさん課題を抱え、措置や一時保護、シヨートステイと様々な方法で関わっていかねばなりません。

本研究協議会では、「社会的養育における養育の専門性向上について」子どものニーズを捉え、私たちが取り組むことにつ

いて」を大会テーマとし、「行政説明」「記念講演」「分科会」を通して、気付かれていない専門的なケアを再確認し、子ども達への対応力や質の向上を図ることを目的として開催しました。

研究協議会概要

開会式では、太田 一平氏（中部児童養護施設協議会大会長）の開会挨拶ののち、桑原 教修氏（全国児童養護施設協議会会長）、平田 ルリコ氏（全国乳児福祉協議会会長）より来賓挨拶、一見 勝之氏（三重県知事）からビデオメッセージをいただき、横田 浩一氏（三重県社会福祉協議会常務理事）及び鍵山 雅夫氏（三重大会実行委員長）より主催者挨拶を行いました。



開会式



平田会長挨拶 桑原会長挨拶



一見知事挨拶

開会式に続き、胡内 敦司氏（厚生労働省 雇用均等・子ども家庭局 総務課課長補佐兼書記）による行政説明ののち、田中 れいか氏（一般社団法人ゆめさぽ 代表理事）による記念講演および座談会の動画配信を行いました。



胡内 敦司氏 行政説明



田中 れいか氏 記念講演

午後からは、6つの分科会に分かれて研究協議が行われました。

その後、次期開催県となる塩野 宏氏（福井県白梅学園 施設長）よりご挨拶いただき、伊藤貴之氏（東海北陸乳児院協議会会長・中部児童養護施設協議会副大会長）の閉会の挨拶をもちまして研究協議会を終了しました。

分科会

- 第1分科会 『施設長の役割とスーパービジョン』
- 第2分科会 『インケアとアフターケア』
- 第3分科会 『小規模化、地域分散化の中、心理職としての他職種連携について』
- 第4分科会 『乳幼児の発達段階に応じた関わり』
- 第5分科会 『小規模化、ユニット化推進の中での食育』
- 第6分科会 『施設機能を活かした地域支援』

無料

井村屋株式会社様から県内 97 社会福祉施設へ「肉まん・あんまん」をご寄贈いただきました

井村屋株式会社様から、三重県社会福祉協議会を通じて県内 97 社会福祉施設に対して、肉まん 209 箱・あんまん 212 箱 (合計 10,104 個) をご寄贈いただきました。寒い季節に温かい商品で年を越してもらおうと 2008 年からご寄贈いただいております。寄贈先施設代表として、児童養護施設 聖マッテヤ子 子供の家様が受取りました。本年度もありがとうございました。



左から順に
井村屋株式会社 代表取締役社長 岩本 康 様
社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 常務理事・事務局長 横田 浩一
児童養護施設 聖マッテヤ子 子供の家 山本 律 様

「潜在保育士就労・職場復帰支援研修」のお知らせ

保育士資格をお持ちで、現在、保育士として働いていない、保育士として働きたいと考えている方を対象に動画配信による Web 研修を行っています。1 講座でも、全講座でも、受講したい講座にお申込みいただけますので、是非お申し込みください。

配信期間 現在配信中 (令和 5 年 2 月 28 日 (火) まで)
対象者 保育士資格を持ち、保育士として職場復帰したい、就労したいとお考えの方

内容 「子どもの発達と保育 ～子どもの発達に寄り添う支援～」 「子どものあそび、学びをはぐくむ保育」 ほか全 5 講座

申込方法 下記 QR コードからお申込みください



問合せ先 三重県保育士・保育所支援センター
TEL 059-227-5160

令和 4 年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン 1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間 1 年

▶ 保険金額		基本補償 (A型)	見舞費用付補償 (B型)
賠償事故	身体賠償 (1 名・1 事故)	2 億円・10 億円	2 億円・10 億円
	財物賠償 (1 事故)	2,000 万円	2,000 万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200 万円	200 万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20 万円	20 万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000 万円	1,000 万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000 万円	1,000 万円
	徘徊時賠償 (期間中)	2,000 万円	2,000 万円
お見舞い等	事故対応特別費用 (期間中)	500 万円	500 万円
	被害者対応費用 (1 名につき)	1 事故 10 万円限度	1 事故 10 万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100 万円 入院時 1.5~7 万円 通院時 1~3.5 万円

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました!

NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的な PCR 検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額 20 万円を早期に受取り

プラン 2 施設利用者の補償

プラン 3 職員等の補償

プラン 4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約 (賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険) です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL : 03 (3349) 5137

受付時間 : 平日の 9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3 丁目 3 番 2 号 新霞が関ビル 17F
TEL : 03 (3581) 4667

受付時間 : 平日の 9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ21-12224 から抜粋)



三重県共同募金会からのお知らせ

NHK等歳末たすけあい義援金へのご協力ありがとうございました

昨年12月に実施しました歳末たすけあい運動において、NHKを始めとした報道関係機関のご協力により、県民の皆様から多くの寄付金をお預かりしました。ご支援、ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

① NHK津放送局

三重県共同募金会は、12月1日（木）から12月23日（金）の間、NHK津放送局に募金窓口を開設し、県民の皆様からの寄付金の受け付けを行いました。



セントヨゼフ女子学園高等学校の皆様

運動初日の12月1日（木）は、セントヨゼフ女子学園高等学校の生徒を代表して学園会の皆さんから寄付金をお預かりし、NHK津放送局1階ロビーにて贈呈式を行いました。

また、寄付金受付期間中には、多くの寄付者が募金窓口にお越しいただきました。

② 報道関係機関

歳末たすけあい運動にあたり、中部日本放送株式会社様、東海テレビ福祉文化事業団様、名古屋テレビ放送株式会社様、中日新聞社会事業団様から寄付金をお預かりしました。



③ 義援金の活用内容

県民の皆様、報道関係機関からお預かりしました義援金は、県内の福祉施設の車両及び備品購入、児童養護施設への自立支援金や卒業祝金、母子生活支援施設への小中入学支援金、里子への支援金、生活困窮者、身体障がい者（児）、知的障がい者（児）、支援を必要とする高齢者等に対する助成事業に活用させていただきます。



発行人 井村 正勝

編集人 横田 浩一・広報委員会

発行所 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

TEL：059-227-5145 FAX：059-227-6618

URL：https://www.miewel-1.com/ E-mail：info@miewel.or.jp

編集協力 株式会社アイリック